



発行 東京都

目次

75

告示

○東京都統計調査条例による統計調査の名称等………（福祉保健局総務部総務課）………

告示

●東京都告示第千三百三十九号

東京都統計調査条例（昭和三十二年東京都条例第十五号）第三条の規定により、統計調査の名称等を次のとおり告示する。

令和四年十月三日

東京都知事 小池 百合子

一 統計調査の名称

令和四年度東京都福祉保健基礎調査（都指定統計調査第四号）

二 目的

東京都内に居住する、子供を養育している世帯の生活実態及び子育ての状況などを明らかにし、東京都における子供家庭福祉施策を充実するための基礎資料を得ることを目的とする。

三 調査事項

- (一) 基本的属性（全世帯共通）
- (二) 就学前の子供がいる世帯の状況
- (三) 小学生の子供がいる世帯の状況
- (四) 二十歳未満の子供を養育するひとり親世帯の状況
- (五) 就労状況
- (六) 育児休業制度
- (七) 子育てに関して感じること
- (八) 地域における子育て
- (九) 家族のコミュニケーション
- (十) 夫婦の家事・育児分担
- (十一) 子供の興味・関心があること
- (十二) 子供の心配ごとや悩みごとの相談先
- (十三) 学校生活について
- (十四) 家庭生活について

四 調査の対象範囲

東京都内に居住する、住民基本台帳から無作為に抽出した小学生までの子供を養育する四千八百世帯、二十歳未満の子供を養育するひとり親世帯千二百世帯及び抽出した世帯のうち小学校四年生から中学校三年生までの子供を対象とする。

五 実施方法

調査員調査と、郵送・インターネット調査にて実施する。
(一) 調査員調査
調査員が調査対象世帯を訪問し、調査概要を説明するとともに調査対象となる子供の数を確認し、調査票を配布する。

調査対象者は回答を記入した調査票を郵送にて東京都に提出する。

(二) 郵送・インターネット調査

郵送で調査票を配布し、調査対象者が郵送又はインターネットで回答する。

六 調査時期

令和四年十月十二日から同年十一月十一日まで

七 調査基準日

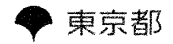
令和四年十月十二日

八 調査票

調査票は、次の東京都福祉保健基礎調査票とする。



東京都指定統計調査第4号 総務省届出済



令和4年度
東京都福祉保健基礎調査 調査票①
-子育て世帯の状況-
(令和4年10月12日現在)

【調査の目的】
東京都では、子供を養育する世帯を対象に、子育ての状況などについて、どのように感じておられるかをお聞きし、その結果を今後の東京都の子供家庭福祉施策に生かすための調査を行っております。
この調査は昭和59年から行っており、今回が9回目です。養育している家庭の状況や子供の状況が時代とともに、どのように変わっているかを知る貴重なデータとして、これまでの調査を施策に活用させていただいております。

【秘密保持について】
この調査票にご記入いただいた内容は、統計作成のみに使用し、他の目的で使うことはありません。
また、調査結果は、「〇〇と回答した人が50%」というように、個人が特定されない形でまとめます。
さらに、この調査票は、他の書類と明確に区別を行い管理し、集計作業が完了した後は、完全に読解不能かつ復元不能な状態にしたうえで破棄・処分します。
お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、是非ともご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

(調査員が記入)

調査票	調査番号				No	回答状況				
	地区番号	世帯番号				1	2	3	4	5
1										

この調査票の回答方法

1 ご回答いただく方

下記の世帯のうち、お父様かお母様、どちらかご都合のつく方にご回答をお願いします。

- ・都内に居住する小学生までのお子様を養育している世帯
- ・20歳未満のお子様を養育しているひとり親の世帯

2 調査票の構成について

調査票の質問は以下の構成となっております。

全世帯への質問以外は養育状況ごとにご回答ください。

質問内容	全世帯への質問 ・世帯人数 ・子供の年齢 など	就学前の子供がいる 世帯への質問	小学生の子供がいる 世帯への質問	20歳未満の子供がいる ひとり親世帯への質問
質問数 (枝分かれ含む)	26問	11問	9問	19問
ページ番号	1ページ～10ページ	11ページ～16ページ	17ページ～20ページ	21ページ～

3 回答方法

- 令和4年10月12日現在の状況をお答えください。
- 鉛筆または黒のボールペンで記入してください。
- **問** : 特に断りがない限り、対象世帯のうち、全ての方がお答えください。
- **問** : **問** で特定の回答をした方のみ、矢印等に従って回答してください。
- 「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を()内に記入してください。

○ 以下のとおり、太枠内のあてはまる番号に○をつけて回答してください。

例1：あなたの性別を教えてください。

①	男
2	女

番号の背景が白い場合は、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

例2：同居している方を教えてください。

1	配偶者
②	子供
③	兄弟姉妹

番号の背景に色がついている場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

例3：悩みごとはありますか？

1	病気	または	1	病気
2	仕事		②	仕事
3	人間関係		③	人間関係
④	ない		4	ない

白と色つきの両方の背景がある場合は、どちらか一方に○をつけてください。白を選んだ場合は、○は1つだけ、色つきを選んだ場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

共通 就学前 小学生 ひとり親

養育者の状況

※養育者それぞれについて、ひとり1列でお答えください。

	①養育者（男性）		②養育者（女性）	
問1 子供と養育者の関係 (○はそれぞれ1つだけ)	1	父親	1	母親
	2	その他	2	その他
問2 養育者の年齢	[] 歳		[] 歳	
問3 養育者の国籍 (○はそれぞれ1つだけ)	1	日本	1	日本
	2	その他 ()	2	その他 ()

家族の状況

問4 世帯人数	現在、住んでいる家族（※）の人数は何人ですか。（○は1つだけ）		
	[] 人	※調査基準日（令和4年10月12日）現在、同一住居又は同一敷地内の別棟にあり、かつ、生計をともにしている人々の集まりをいいます。調査基準日現在、一時的に不在の方は含めますが、単身赴任者は人数に含めません。	
問5 世帯構成	世帯の構成についてあてはまるものをお答えください。（○は1つだけ）		
	1	親と子	※1 「祖父と親と子」「祖母と親と子」を含みます。
	2	祖父母と親と子（※1）	※2 「祖父と子」「祖母と子」を含みます。
	3	祖父母と子（※2）	
	4	その他 ()	

問7（4ページ）へ

問5-1 あなたの家族は、ステップファミリー（※）ですか。（○は1つだけ）

ステップファミリーの有無	1	はい
	2	いいえ

※ステップファミリーとは
再婚等により血縁のない親子・兄弟などのいる家庭をいいます。
ここでは親子の関係についてのみお聞きしたいため、お子さんから見た祖父母と父母の関係については問いません。

具体例	ステップファミリーに該当するか
① 一方の養育者が連れ子を伴って再婚し、相手の方がその連れ子を養子縁組して実子にした場合	○（該当する）
② 一方の養育者が連れ子を伴って再婚したが、相手の方がその連れ子を養子縁組しなかった場合	○（該当する）
③ 結婚している男女がよそから子供を引き取り自分達の養子にした場合	×（該当しない）
④ 養子縁組里親の場合	×（該当しない）

問6 お子さん以外の親族で、疾病・障害・認知症などの理由により、介護や世話、見守りが必要な方はいらっしゃいますか。（○は1つだけ）
※同居の有無は問いません。

	いる	いない
	1	2

→ **問7** (次ページ) へ

問6-1 介護や世話、見守りが必要な方はどなたですか。（○はいくつでも）

1	養育者（男性）
2	養育者（女性）
3	養育者（男性）の父母
4	養育者（女性）の父母
5	養育者の祖父母
6	その他（ ）

問6-2 養育者の方それぞれについて、ひとり1列でお答えください。

日常生活において、実際その方の介護や世話、見守りはしていますか。（○はいくつでも）
※ 直接的な介護だけでなく、経済的援助やケアマネジャーとの連絡調整など間接的な関わりを含めてお答えください。
※ 複数の方の介護や世話、見守りをしている場合は、主な方についてお答えください。
※ 同居の有無については問いません。

①養育者（男性）		②養育者（女性）	
1	中心となって介護や世話、見守りをしている	1	中心となって介護や世話、見守りをしている
2	定期的を手伝っている	2	定期的を手伝っている
3	必要に応じて手伝っている	3	必要に応じて手伝っている
4	ケアマネジャーなど支援者や専門家との連絡調整をしている	4	ケアマネジャーなど支援者や専門家との連絡調整をしている
5	経済的援助をしている	5	経済的援助をしている
6	介護や世話、見守りに関わっていない（上記1～5に該当しない）	6	介護や世話、見守りに関わっていない（上記1～5に該当しない）
7	その他（ ）	7	その他（ ）

子供の状況

※お子さんそれぞれの状況について、ひとり1列でお答えください。

番号	1 (第一子)	2 (第二子)	3 (第三子)	4 (第四子)	5 (第五子)
問7 子供の性別 (○は1つだけ)	1 男	1 男	1 男	1 男	1 男
	2 女	2 女	2 女	2 女	2 女
問8 同別居の状況 (○は1つだけ)	1 同居	1 同居	1 同居	1 同居	1 同居
	2 別居	2 別居	2 別居	2 別居	2 別居
問9 子供の年齢 (令和4年10月12日時点)	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳	<input type="text"/> 歳
問10 子供の 就学状況等 (○は1つだけ)	1 就学前(家庭)	1 就学前(家庭)	1 就学前(家庭)	1 就学前(家庭)	1 就学前(家庭)
	2 就学前 (保育所、幼稚園等)	2 就学前 (保育所、幼稚園等)	2 就学前 (保育所、幼稚園等)	2 就学前 (保育所、幼稚園等)	2 就学前 (保育所、幼稚園等)
	3 小学校	3 小学校	3 小学校	3 小学校	3 小学校
	4 中学校	4 中学校	4 中学校	4 中学校	4 中学校
	5 在学中 (小・中学校以外)	5 在学中 (小・中学校以外)	5 在学中 (小・中学校以外)	5 在学中 (小・中学校以外)	5 在学中 (小・中学校以外)
	6 その他	6 その他	6 その他	6 その他	6 その他
	→ 学年 <input type="text"/> 年	→ 学年 <input type="text"/> 年	→ 学年 <input type="text"/> 年	→ 学年 <input type="text"/> 年	→ 学年 <input type="text"/> 年

- 4 -

共通 就学前 小学生 ひとり親

共通 就学前 小学生 ひとり親

住居の状況

問11	現在お住まいの住宅の種類について、お答えください。(○は1つだけ)	・ 親名義の家に住んでいる場合も、「持家」とします。 ※1 都市再生機構・住宅供給公社などの賃貸住宅をいいます。 ※2 勤め先の会社・官公庁や雇い主などが所有又は管理している住宅(独身寮を含む。)をいいます。																		
	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>持家(一戸建て)</td></tr> <tr><td>2</td><td>持家(分譲マンション等)</td></tr> <tr><td>3</td><td>民間賃貸住宅(一戸建て)</td></tr> <tr><td>4</td><td>民間賃貸住宅(共同住宅)</td></tr> <tr><td>5</td><td>都・区市町村の公営賃貸住宅</td></tr> <tr><td>6</td><td>都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅(※1)</td></tr> <tr><td>7</td><td>社宅などの給与住宅(※2)</td></tr> <tr><td>8</td><td>間借り</td></tr> <tr><td>9</td><td>その他()</td></tr> </table>	1	持家(一戸建て)	2	持家(分譲マンション等)	3	民間賃貸住宅(一戸建て)	4	民間賃貸住宅(共同住宅)	5	都・区市町村の公営賃貸住宅	6	都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅(※1)	7	社宅などの給与住宅(※2)	8	間借り	9	その他()	
1	持家(一戸建て)																			
2	持家(分譲マンション等)																			
3	民間賃貸住宅(一戸建て)																			
4	民間賃貸住宅(共同住宅)																			
5	都・区市町村の公営賃貸住宅																			
6	都市再生機構・公社などの公的賃貸住宅(※1)																			
7	社宅などの給与住宅(※2)																			
8	間借り																			
9	その他()																			
問12	現在のお住まいには子供部屋はありますか。(○は1つだけ)																			
	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>個室あり</td></tr> <tr><td>2</td><td>他の兄弟姉妹と共用</td></tr> <tr><td>3</td><td>一部の子供に個室あり</td></tr> <tr><td>4</td><td>なし</td></tr> </table>	1	個室あり	2	他の兄弟姉妹と共用	3	一部の子供に個室あり	4	なし											
1	個室あり																			
2	他の兄弟姉妹と共用																			
3	一部の子供に個室あり																			
4	なし																			

- 5 -

①養育者(男性)		②養育者(女性)	
問 13 令和4年10月12日現在の就労の状況について、お答えください。(○は1つだけ) <small>※ここでの「仕事」とは、「世帯の家計を支える収入(賞金・給料・営業利益など)を伴う仕事」を指し、自営業の手伝いやアルバイト・歩合制の仕事(SNSによる広告収入やインターネット販売・株式投資等)も含まれます。</small>			
働いている	1 主に仕事 ※ 2 家事などのかたわらに仕事 ※ 3 通学のかたわらに仕事 ※ 4 産休・育児休業中である 5 病気等で休んでいる 6 介護休業中である 7 仕事を探している	働いている	1 主に仕事 ※ 2 家事などのかたわらに仕事 ※ 3 通学のかたわらに仕事 ※ 4 産休・育児休業中である 5 病気等で休んでいる 6 介護休業中である 7 仕事を探している
休職中	8 家事・育児 9 家事・介護 10 通学 11 その他()	休職中	8 家事・育児 9 家事・介護 10 通学 11 その他()
働いていない		働いていない	
問 14 (9ページ) へ		問 14 (9ページ) へ	
問 13-1 従業上の地位について、当てはまる番号1つに○をつけてください。 <small>※複数の仕事がある場合は、収入が最も多い仕事について、お答えください。</small>			
1 自営業	2 正規の職員・従業員	3 会社・団体等の役員	4 パート・アルバイト
5 労働者派遣事業所の派遣社員	6 契約社員・嘱託	7 その他	
1 自営業	2 正規の職員・従業員	3 会社・団体等の役員	4 パート・アルバイト
5 労働者派遣事業所の派遣社員	6 契約社員・嘱託	7 その他	

共通 就学前 小学生 ひとり親

①養育者(男性)		②養育者(女性)	
問 13-2 働いている仕事の種類について、当てはまるものをお答えください。(○は1つだけ) <small>※複数の仕事がある場合は、主な仕事を1つ選んでください。</small>			
1 管理的な仕事	7 農林漁業の仕事	1 管理的な仕事	7 農林漁業の仕事
2 専門的・技術的な仕事	8 生産工程の仕事	2 専門的・技術的な仕事	8 生産工程の仕事
3 事務の仕事	9 輸送・機械運転の仕事	3 事務の仕事	9 輸送・機械運転の仕事
4 販売の仕事	10 建設・採掘の仕事	4 販売の仕事	10 建設・採掘の仕事
5 サービスの仕事	11 運搬・清掃・包装等の仕事	5 サービスの仕事	11 運搬・清掃・包装等の仕事
6 保安の仕事	12 その他の仕事	6 保安の仕事	12 その他の仕事
問 14 (9ページ) へ		問 14 (9ページ) へ	
問 13-3 令和4年10月12日現在、通常勤務している場所への通勤時間について、お答えください。(○は1つだけ)			
1 15分以内	2 16分	3 31分	4 61分
	30分	31分	91分
	30分	60分	121分以上
	60分	90分	自宅就労
	90分	120分	
	120分		
	121分以上		
	自宅就労		
問 14 (9ページ) へ		問 14 (9ページ) へ	
問 13-4 通常の場合の帰宅時間について、最も当てはまるものをお答えください。(○は1つだけ) <small>※不規則の場合は、調査の直前の勤務日における帰宅時間について、お答えください。</small>			
1 正午～午後4時59分	2 午後5時～午後5時59分	3 午後6時～午後6時59分	4 午後7時～午後7時59分
5 午後8時～午後8時59分	6 午後9時～午後9時59分	7 午後10時～午後11時59分	8 午前0時～午前5時59分
9 午前6時～午前11時59分	10 自宅就労		
		1 正午～午後4時59分	2 午後5時～午後5時59分
		3 午後6時～午後6時59分	4 午後7時～午後7時59分
		5 午後8時～午後8時59分	6 午後9時～午後9時59分
		7 午後10時～午後11時59分	8 午前0時～午前5時59分
		9 午前6時～午前11時59分	10 自宅就労

		①養育者 (男性)						②養育者 (女性)						
問 13-5	通常の1週間の就労日数で、勤務時間に関係なく、勤務している日数をお答えください。(〇は1つだけ) ※1 月3回週休2日の場合(毎週日曜日と月3回土曜日が休みのような場合)を含みます。 ※2 隔週の週休2日(毎週日曜日と月2回土曜日が休みのような場合)を含みます。													
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
	3日未満	3日	4日	5日(※1)	6日(※2)	7日	3日未満	3日	4日	5日(※1)	6日(※2)	7日		
問 13-6	直近1か月のテレワーク(自宅就労)の実施状況について、最もあてはまるものをお答えください。(〇は1つだけ) ※1 新型コロナウイルス感染症による一時的なテレワーク(自宅就労)期間は除いてください。 ※2 1週間当たりの平均日数でお答えください。													
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
	なし	1日程度	2日程度	3日程度	4日程度	5日以上	なし	1日程度	2日程度	3日程度	4日程度	5日以上		
	←1週間当たりの平均日数でお答えください。						←1週間当たりの平均日数でお答えください。							
問 13-7	通常の1日の実労働時間について、最もあてはまるものをお答えください。(〇は1つだけ) ※1 始業から終業までの時間を指します。残業時間も含めた時間をお答えください(ただし、休憩時間は除いてください)。 ※2 不定期の場合は、調査の直前の勤務日における実労働時間についてお答えください。													
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
	6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8~9時間未満	9~10時間未満	10時間以上	6時間未満	6~7時間未満	7~8時間未満	8~9時間未満	9~10時間未満	10時間以上		
問 13-8	通常の1か月の残業時間について、最もあてはまるものをお答えください。(〇は1つだけ) ※ 自営業の方は、通常の1日の標準的な勤務時間を超えた分を、ここでの「残業時間」として、1か月の残業時間をお答えください。													
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6		
	なし	5時間未満	5~10時間未満	10~20時間未満	20~50時間未満	50~100時間未満	100時間以上	なし	5時間未満	5~10時間未満	10~20時間未満	20~50時間未満	50~100時間未満	100時間以上

共通

就学前

小学生

ひとり親

		①養育者 (男性)							②養育者 (女性)								
問 14	(1) 現在、学校に在学していますか。(〇は1つだけ) (2) 「在学中」の方はその学校について、「卒業」の方は最終卒業学校(中途退学した方はその前の学校)をお答えください。(〇は1つだけ) ※予備校などはここでいう学校には含めません。																
	(1) 在学の有無							(2) 在学中の学校・最終卒業学校									
1	2	1	2	3	4	5	6	7	1	2	3	4	5	6	7		
在学中	卒業	中学校	高等学校	専門学校	短期大学・高等専門学校	大学	大学院	その他	在学中	卒業	中学校	高等学校	専門学校	短期大学・高等専門学校	大学	大学院	その他

共通

就学前

小学生

ひとり親

問 15 (1) 世帯(※1)の収入について、当てはまるものをお答えください。(○はい/×でも)
 (2) そのうち、主な収入を1つだけ口欄に記入してください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
賃金・給料	事業所得	家賃・地代・利子・配当	仕送り(※2)	養育費・慰謝料	年金・恩給	生活保護	その他の社会保障給付金(※3)	雇用保険(※4)	その他の収入

○をつけたもののうち、主な収入の番号を記入

※1 調査基準日(令和4年10月12日)現在、同一住居又は同一敷地内の別棟にあり、かつ、生計をともにしている人々の集まりをいいます。調査基準日現在、この世帯に住んでいる者と、たまたま一時的に不在の者をいいます。単身赴任者は世帯員に含めません。
 ※2 仕送りには、単身赴任者を送り出している世帯などで、単身赴任をしている方の給与振込口座から生活費等として毎月決まって引き出す場合も含まれます。
 ※3 「その他の社会保障給付金」は、ひとり親家庭への手当(児童扶養手当、児童育成手当)や医療保険(傷病手当金、出産手当等)、労災保険(休業補償給付等)を指します。ただし、児童手当は含みません。
 ※4 「雇用保険」は、被保険者が失業中における求職者給付や雇用継続給付(育児休業給付、介護休業給付等)、就職促進給付、教育訓練給付等を指します。

問 16 令和3年分の世帯の総収入額(世帯で収入があった人全員の収入額の合計)について、お答えください。(○は1つだけ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
収入なし	100万円未満	100万円未満	200万円未満	300万円未満	400万円未満	500万円未満	600万円未満	800万円未満	1,000万円未満	1,200万円未満	1,500万円以上

・「賃金・給料」の収入については、勤め先から支払を受けた賃金・給料・賞与の合計額としてください。この中には税金や社会保険料を含めません。
 ・事業所得は、売上高から必要経費を差し引いた営業利益としてください。

共通 就学前 小学生 ひとり親

共通 就学前 小学生 ひとり親

就学前の子供がいる世帯 《就学前のお子さんがいらっしゃる方にお聞きします。》

※就学前のお子さんが2人以上いる場合は、お子さんそれぞれの状況について、ひとり1列でお答えください。

①	就学前のお子さんの番号 4ページ参照の上、記入してください	②	就学前のお子さんの番号 4ページ参照の上、記入してください	③	就学前のお子さんの番号 4ページ参照の上、記入してください
---	----------------------------------	---	----------------------------------	---	----------------------------------

問 1 あなたは平日の日中、お子さんを通園させたり、預けたりしていますか。

はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
1	2	1	2	1	2
→ 問1-5 (13ページ)と 問1-6 (14ページ)へ		→ 問1-5 (13ページ)と 問1-6 (14ページ)へ		→ 問1-5 (13ページ)と 問1-6 (14ページ)へ	

問 1-1 日中お子さんを見てもらっているところはどこですか。(主なところ、補助的などところにそれぞれ1つずつ口欄に記入)
 ※補助的などところがない場合は補助的などところに16と記入して下さい。

【主なところ】	【補助的などところ】	【主なところ】	【補助的などところ】	【主なところ】	【補助的などところ】
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- | | | |
|----------------------------|----------------------|---------------------|
| ① 幼稚園 | ⑦ 職場内保育所 | ⑫ 障害児通所支援事業所 |
| ② 認可保育所(公立) | (事業所内保育事業・企業主導型保育事業) | ⑬ 自分・配偶者以外の同居している家族 |
| ③ 認可保育所(私立) | ⑧ ファミリー・サポート・センター | ⑭ 同居していない親族や友人 |
| ④ 認証保育所(都が独自の基準により認証する保育所) | ⑨ 1~8以外の保育施設 | ⑮ その他() |
| ⑤ 認定こども園 | ⑩ 家庭的保育者(保育ママ) | ⑯ 補助的などところはない |
| ⑥ 小規模保育事業 | ⑪ ベビーシッター | |

認可保育所
 保護者が児童(0歳~小学校就学前)の世話をすることができない事情があるとき、保護者に代わって保育する施設で、区市町村が設置したもの及び認可を受けているものです。

認証保育所
 多様化している保育ニーズに柔軟に対応するため、大都市の特性に着目した東京都独自の認証基準を満たし、東京都が認証した認可外保育施設です。

認定こども園
 幼稚園、保育所等のうち、①就学前の子供を保護者の就労の有無にかかわらず受け入れ、幼児教育と保育を一体的に提供する機能 ②地域における子育て支援を行う機能を備え、都道府県の認可又は認定を受けた施設です。

小規模保育事業
 定員6人以上19人以下の小規模保育施設で、保育を必要とする乳児・幼児に対し、保育を行う区市町村の認可事業です。

ファミリー・サポート・センター
 「育児の手助けをしたい方(提供会員)」と「手助けを受けたい方(依頼会員)」が、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織です。

家庭的保育者(保育ママ)
 保護者が勤めているなどの理由で保育を要する3歳未満の児童を、保育の知識や経験を持ち、一定の資格要件を満たすとして、区市町村長が認定した人が、自宅で保育をします。

障害児通所支援事業所
 未就学の障害児に対して、日常生活における基本的な動作、知識技能の付与、集団生活への適応訓練、その他必要な支援を行う施設です。

児童館
 児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は、情操を豊かにすることを目的とする施設です。

就業前の子供①		就業前の子供②		就業前の子供③	
<p>《お子さんを平日の日中、通園させたり、預けたりしている方にお聞きます。》</p> <p>問 1-2 何時から何時まで見てもらっていますか。主なところと補助的なところについて、午前・午後のいずれかに○をつけたくうえで、時間を記入してください。</p>					
【主なところ】		【補助的なところ】		【主なところ】	
午前 午後	時 分 から	午前 午後	時 分 から	午前 午後	時 分 から
午前 午後	時 分 まで	午前 午後	時 分 まで	午前 午後	時 分 まで

《問 1-1 で①～⑫と回答した方にお聞きます。》

問 1-3 保育時間と勤務時間の関係はどのようになっていますか。（○はそれぞれのお子さんに1つだけ）

1	現行の保育時間で差し支えない	1	現行の保育時間で差し支えない	1	現行の保育時間で差し支えない
2	現行の保育時間に合わせて、何とか仕事を調整している	2	現行の保育時間に合わせて、何とか仕事を調整している	2	現行の保育時間に合わせて、何とか仕事を調整している
3	残業等の場合は、代わって保育をしてくれる人が家族の中にいる	3	残業等の場合は、代わって保育をしてくれる人が家族の中にいる	3	残業等の場合は、代わって保育をしてくれる人が家族の中にいる
4	就業時間や残業のために二重保育をしている	4	就業時間や残業のために二重保育をしている	4	就業時間や残業のために二重保育をしている
5	残業の途中で子供の送迎をしてから、再び仕事をしている	5	残業の途中で子供の送迎をしてから、再び仕事をしている	5	残業の途中で子供の送迎をしてから、再び仕事をしている
6	仕事をしていない	6	仕事をしていない	6	仕事をしていない
7	その他 ()	7	その他 ()	7	その他 ()

共通 **就学前** 小学生 ひとり親

共通 **就学前** 小学生 ひとり親

就業前の子供①		就業前の子供②		就業前の子供③	
<p>《問 1-1 で 1～12 と回答した方にお聞きます。》</p> <p>問 1-4 お子さんを主に預けているところに関して、困ることや不満に思うことは何ですか。（□に3つまで記入）</p>					
1つ目	□	2つ目	□	3つ目	□
⑫ その他 内容記入欄	(具体的：)	⑫ その他 内容記入欄	(具体的：)	⑫ その他 内容記入欄	(具体的：)
① 希望する時間まで子供を預かってくれない	⑥ 対応が柔軟ではない、融通がきかない	⑩ 丁寧に子供を見てくれない			
② 夜間や休日に利用できない	⑦ 先生や保育者の教育の方針が養育者と異なる	⑪ 通うのに不便である			
③ 子供が病気のときに利用できない	⑧ 先生や保育者と養育者との交流が少ない	⑫ その他 ()			
④ 教育・保育の内容が良くない	⑨ 給食の内容が良くない	⑬ 特にない			
⑤ 費用が高い					

《お子さんを認可保育所に入所させていない方にお聞きます。》

（=問 1 で「2 いいえ」と回答した方と、問 1-1 で「2 認可保育所（公立）」・「3 認可保育所（私立）」以外と回答した方）

問 1-5 お子さんを認可保育所に入所させたいと思いますか。（○はそれぞれのお子さんに最も近い番号に1つだけ）

1	既に入所申込みをしている	1	既に入所申込みをしている	1	既に入所申込みをしている
2	今後、入所申込みをする予定である	2	今後、入所申込みをする予定である	2	今後、入所申込みをする予定である
3	入所させるか否かは未定である	3	入所させるか否かは未定である	3	入所させるか否かは未定である
4	入所させるつもりはない	4	入所させるつもりはない	4	入所させるつもりはない

就業前の子供①		就業前の子供②		就業前の子供③	
<p>《お子さんを通園させたり、預けたりしていない方(=問1で「2 いいえ」と回答した方)にお聞きします。》</p> <p>問1-6 お子さんを通園させたり、預けたりしていない理由は何ですか。(○は最も大きな理由1つだけ)</p>					
1	養育者自身で子育てをしたいから	1	養育者自身で子育てをしたいから	1	養育者自身で子育てをしたいから
2	希望する園に入れなかったから	2	希望する園に入れなかったから	2	希望する園に入れなかったから
3	近くに入りたい園がないから	3	近くに入りたい園がないから	3	近くに入りたい園がないから
4	自宅から遠いから	4	自宅から遠いから	4	自宅から遠いから
5	経済的な理由で利用が難しいから	5	経済的な理由で利用が難しいから	5	経済的な理由で利用が難しいから
6	延長・夜間等に時間帯の条件が合わないから	6	延長・夜間等に時間帯の条件が合わないから	6	延長・夜間等に時間帯の条件が合わないから
7	障害・病気等に対応できる園がないから	7	障害・病気等に対応できる園がないから	7	障害・病気等に対応できる園がないから
8	条件を満たさず保育認定が受けられないから	8	条件を満たさず保育認定が受けられないから	8	条件を満たさず保育認定が受けられないから
9	感染症への不安で利用したくないから	9	感染症への不安で利用したくないから	9	感染症への不安で利用したくないから
10	その他()	10	その他()	10	その他()

問2 養育者自身で平日の日中も子育てを行う家庭に対し、どのようなサービスがあればいいと思いますか。(○は最も必要だと思うサービスに1つだけ)

1	家庭の事情・時間帯を問わず、利用したいときに預かってくれる(親または家族の通院時や、夜間早朝・休日、親がリフレッシュしたいとき等)
2	保育所等で子育てに関する相談支援が受けられる
3	親同士が交流できる環境がある
4	子供が小学校にあがるまでの間、継続して相談できる先がある
5	子育てに役立つ情報がまとめられたサイトが充実する
6	SNSで気軽に子育て相談ができる
7	家事・育児負担を軽減してくれる代行サービス
8	その他()
9	特に必要ない

問3 (1) お子さんの預け先を選ぶ際に重視することは何ですか。当てはまる番号を3つまで選び、口欄に記入してください。
 (2) また、その中で最も重視する番号を口欄に記入してください。

(1) 重視する選択肢	① 希望する時間まで子供を預かってくれる	⑩ 先生や保育者の教育の方針が養育者と一致している
1つ目	② 夜間や休日でも利用できる	⑪ 先生や保育者と養育者との交流が盛んである
2つ目	③ 子供が病気のときでも利用できる	⑫ 給食の内容が良い
3つ目	④ 就学前教育が充実している	⑬ 丁寧に子供を見てくれる
	⑤ 保育内容が充実している	⑭ 通うのに便利な場所にある
(2) 最も重視する選択肢	⑥ 施設設備(園庭を含む)が充実している	⑮ その他()
	⑦ 高くない費用で利用できる	⑯ 特にない
	⑧ 柔軟な対応をしてくれる	

問4 (1) 次の㉔～㉙の子育て支援サービスを利用したことがありますか。
 (2) また、「2 ない」と回答したサービスについて、利用したことがない主な理由をお答えください。
 ※不明の子育て支援サービスがあれば、次ページのことばの説明もあわせてご覧ください。

	(1) 利用の有無		(2) 利用したことがない理由(○はそれぞれ1つずつ)				
	ある	ない	知らなかったから	必要なかったから	地域になかったから	利用しにくかったから	その他(具体的に)
㉔ 子育てひろば(保育所・児童館等)	1	2	1	2	3	4	5 ()
㉕ 一時預かり	1	2	1	2	3	4	5 ()
㉖ ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	3	4	5 ()
㉗ 赤ちゃん・ふらっと	1	2	1	2	3	4	5 ()
㉘ ショートステイ	1	2	1	2	3	4	5 ()
㉙ トワイライトステイ	1	2	1	2	3	4	5 ()